

ECCS2008 MailSuiteの利用方法

情報基盤センター 情報メディア教育部門

ECCS2008ではwebメールシステム兼SPAM対策システムとして、DEEPSOFT MailSuiteが導入されます。このドキュメントでは、ログインからメール送受信までの簡単な利用方法をご案内します。より詳細な説明は、ログイン後にオンラインマニュアルをご覧ください。

1. ブラウザで <https://ms.ecc.u-tokyo.ac.jp/> にアクセスすると、以下のような画面が表示されます。ID欄には**完全なメールアドレス**を入力してください。



2. ログインすると、以下のような画面が表示されます。左側にシステム標準のフォルダ（メールボックス）の一覧が表示され、画面中央にはそのサブフォルダも含めたリストが表示されています。ECCS2004でフォルダを作成されていた場合、それらは受信トレイの中に移動されています。また、画面左下にオンラインヘルプがあります。

フォルダ名	全体メール	未読	サイズ	修正	削除	空にする
受信トレイ	2	0	2.0KB			
test1	2	1	2.0KB			
test3	1	0	1.0KB			
test5	0	0	0.0KB			
迷惑メール	0	0	0.0KB			
送信トレイ	0	0	0.0KB			
送信済み	2	0	0.0KB			
下書き	0	0	0.0KB			
予約送信	0	0	0.0KB			
削除済み	0	0	0.0KB			
SPAM	0	0	0.0KB			

お知らせ

登録された内容がありません。

Announcements

3. フォルダを選択すると、以下のような画面が表示されます。青い帯のところの**件名**や**Date**をクリックすると、それをキーにして整列できます。また、**選択**をクリックすると全てのメールが選択されます。各メールの行をクリックするとそのメールの内容が表示されます。

受信トレイ

新着確認 選択転送 選択削除 受信拒否 リスト印刷 フォルダを空に

選択したメールを - test1 移動 メール状態変更 表示するリスト数 --

選択	区分	件名	添付	送信者	Date	サイズ
<input type="checkbox"/>	ですと				2008/02/19 14:20	1.36 KB

Total: 1 移動 1/1

メール検索

検索条件 受信トレイ 件名 本文 送信者 宛先 詳細検索

検索キーワード

4. 各メールの内容は以下のように表示されます。**アドレス追加**をクリックするとアドレス帳の編集ができます。上図のフォルダ表示画面で、送信者のアドレス部分をクリックしても同じことができます。

受信トレイ

返信 全員へ返信 転送 削除 リストへ戻る ヘッダ確認 印刷 文字コード変換 このメールを - test1 移動

送信者	[redacted] <input type="button" value="アドレス追加"/>		
宛先	[redacted]		
受信日	2008/02/19 17:02:25	送信日	2008/02/19 14:20:10
件名	ですと		SIZE 1.36KB

ですと

上へ 下へ

再送信 ダウンロード 受信拒否 リストへ戻る

5. 利用を終了するときは、画面右上の**LOGOUT**をクリックしてログアウトしてください。



(注) 一部の機能は運用上の都合により無効になっているため、オンラインヘルプに記載されているボタン等が表示されない場合があります。